

渡島の暮らし

環境保全

令和2年度の渡島地域のごみ処理の状況は、総排出量が約14万3千トです。令和元年度と比較して、約3.2%減少しています。

1人1日当たりの排出量は、全国の901g、全道の949gに対し、管内は1,083gであり、また、リサイクル率は全国の20.0%、全道の23.4%に対して管内は16.4%となっています。

循環型社会推進のため、ごみの減量化、及びリサイクルの推進が求められます。また、令和3年度末現在の汚水処理人口普及率は87.5%と、全道平均の96.2%を下回っています。

●管内のごみ排出量原単位およびリサイクル率

令和2年3月31日現在(単位：g/人・日、%)

区分	1人1日当たり排出量 (g/人・日)	リサイクル率 (%)
管内	1,083	16.4
全道	949	23.4
全国	901	20.0

●市町村別汚水処理人口普及率

令和3年3月31日現在(単位：人、%)

市町村名	行政区域 内人口	汚水処理 人口	普及率
函館市	246,256	229,125	93.0%
北斗市	44,713	41,925	93.8%
松前町	6,356	1,614	25.4%
福島町	3,629	813	22.4%
知内町	3,977	3,638	91.5%
木古内町	3,765	2,467	65.5%
七飯町	27,984	22,998	82.2%
鹿部町	3,697	871	23.6%
森町	14,275	7,862	55.1%
八雲町	15,197	12,537	82.5%
長万部町	4,914	4,031	82.0%
管内計	374,763	327,881	87.5%
全道	5,156,058	4,960,095	96.2%

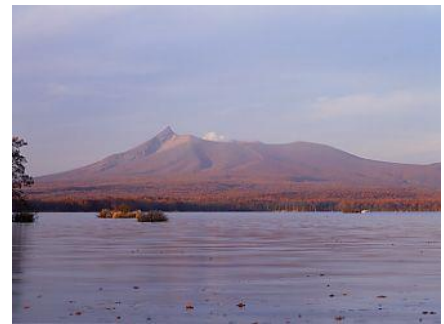
自然環境

渡島地域は、複雑で変化に富んだ海岸や駒ヶ岳、恵山などの火山、ブナなどの広葉樹林に代表される特徴的な植生分布、数多くの渡り鳥の中継地など多様で豊かな自然環境に恵まれています。

こうした豊かな自然環境を守るため、特にすぐれた地域は自然公園や自然環境保全地域などに指定されており、適切な保全と利用促進などの様々な取り組みが行われています。



恵山(函館市)



大沼と駒ヶ岳(七飯町)

●自然公園などの指定場所

自然公園	大沼国定公園(七飯町、鹿部町、森町) 恵山道立自然公園(函館市、七飯町、鹿部町) 松前矢越道立自然公園(松前町、福島町、知内町) 檜山道立自然公園(八雲町)
自然環境保全地域	大千軒岳地域(松前町) 静狩・礼文華地域(長万部町)

生活

●交通死亡事故発生状況

令和4年の管内の交通事故発生状況は、発生件数、負傷者数及び死者数のいずれも前年を下回りました。死者数は6名減の6名となっています。

また、全道では発生件数、負傷者数は、前年を上回りましたが、死者数は統計の残っている昭和22年以降、最も少なくなっています。

なお、都道府県別の死者数を見ると、北海道は、6位でした(1位大阪府、2位愛知県、3位東京都)。



令和4年9月21日 秋の全国交通安全運動における旗の波作戦(美原町会との共催)

●新しい飼い主探しネットワーク事業の状況

新しい飼い主探しネットワーク事業により、管内の道立保健所(渡島・八雲保健所)に引き取られた犬猫の情報と、事前に把握した譲受け(飼育)希望者の希望内容とを照合して、譲渡のコーディネートを行っています。

令和3年度は、9頭の犬猫がこの事業により譲受希望者に譲渡されました。



令和4年3月31日現在(単位：人、頭)

項目	事業による 譲受者	譲渡頭数
犬	3	3
猫	5	6

項目	発生件数(件)		負傷者数(人)		死者数(人)	
	管内	全道	管内	全道	管内	全道
令和2年	645	9,595	785	11,046	8	152
令和3年	497	7,898	584	9,043	11	144
令和4年	552	8,457	651	9,785	6	115